



## 診察を受けるときのポイント

### ★連れてくる人

お子さんの症状を一番把握している人

誰かに頼むときは、症状・経過を書いたメモを預けておいてください。

### ★持参するもの

診断の参考になるものを持参してください

便がおかしいときは、便がついたおむつ(おしり拭きは除く)

湿疹や腫れなどの異常のときは、撮影した携帯やタブレット

咳や行動の異常時はムービーで撮影

ほかの病院で薬をもらっているときは薬剤情報

経過を書いたメモ・熱型表

### ★問診で教えてほしい事

①一番気になる症状は？

②いつから？

③その他の症状は？

④家族や周りで流行している病気は？

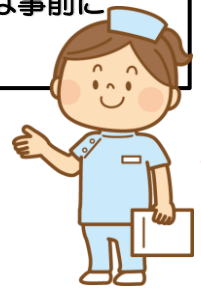
⑤どうしても苦手な薬があればおしえてね(粉薬・水薬など)

### お願い

2週間以内にご家族を含め

- ・県外への外出の有無
- ・他県の方との接触の有無
- ・ご両親の職場や周囲でPCR検査を受けた方の有無

上記、該当される方は事前に  
教えてください。



## 予防接種の最新情報

~2020年10月1日より~

### ①ロタウイルスワクチンの定期接種開始

今までは任意接種でしたが定期接種となります。

接種対象者は2020年8月1日以降に生まれた赤ちゃんです。

### ②異なるワクチンの接種間隔が変更

「生ワクチン同士の接種間隔を27日あける」

こと以外の接種間隔の制限がなくなります。

但し経口生ワクチンであるロタウイルスワクチンはこの限りではない。

※接種年齢がギリギリでも接種できることがありますのでご相談ください。



### 編集後記

少し涼しくなり、過ごしやすい季節になってきましたね。秋といえば「食欲の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」と言われていますがみなさんはどの秋を満喫されていますか？ (磯野)

# 流行状況

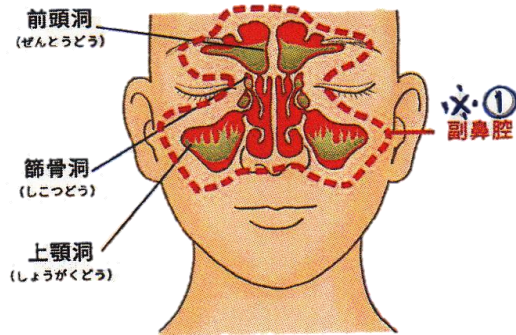


今年の夏は、手足口病・ヘルパンギーナの夏風邪は少ないです。  
秋口から流行りだすRSウイルス感染症もまだ出ていません。  
いつもの夏とは違う印象です…  
引き続きコロナ対策のマスク着用・手洗い・うがい・換気や  
三密を避けるなど続けていきましょう。



## 小児の蓄膿症(副鼻腔炎)と咳

蓄膿症とは、細菌感染やアレルギーにより  
鼻腔周囲の空間＝副鼻腔(右図①)に  
炎症が起こるものです。  
小児では喘息と勘違いするほど咳込みが  
激しいときがあります。



### 《症状》

- 粘っこい鼻汁、鼻づまり
- 頑固なゴロゴロ、ゼロゼロ音
- ★後鼻漏の咳
- いびき、睡眠障害

#### ★後鼻漏とは？

鼻汁は前から出るだけでなく、のどに降りる後鼻漏があります。  
のどに流れることによりゴロゴロ音や痰がらみの咳になります。

### 《治療》

- 鼻の通りを良くすることが大切！！  
鼻はすすらず、頻回の吸引と鼻かみをする
- 抗生剤など、処方された薬をきちんと飲む。  
症状が落ち着いても医師の指示通り服用しましょう。

### 鼻かみのコツ！！

- やさしく
- ゆっくり回数に分けて
- 片方ずつ



## くま先生の五七五



猛暑日の続く毎日でしたが、  
台風が過ぎると、まるで手品のように  
秋の舞台が整っていきます。



(はじめ)

おおかせ  
大風の  
あき  
秋をしのばせ  
とおす  
通り過ぐ

# よしみつ小児科医院

院長：吉光 一

〒710-0041  
TEL  
自動予約TEL  
FAX

倉敷市五日市475  
086-434-2221  
086-434-2210  
086-434-2231